

スクールソーシャルワーカー実践研究会

2024 年度無料公開研修会

子どもの人権保障としての トラウマインフォームドケア

<日時>

2024 年 8 月 10 日 土曜日

13 : 30 ~ 16 : 00

<開催方法>

オンライン (ZOOM)

<対象>

現役 SSW、SSW 経験者
SSW に興味がある社会福祉士、
精神保健福祉士 (県外からの参加も歓迎)

<参加費/定員>

無料/100 名 (先着順)



トラウマインフォームドケア (TIC) とは…

支援に関わる人々がトラウマについての知識や対応を身に付け、支援の対象となる人たちに「トラウマがあるかもしれない」という視点を持ってかわる支援の枠組みのこと。

小児期逆境体験(ACEs)研究によって、予想以上に多くの人々が虐待や家族機能不全といった逆境体験を被っているだけでなく、逆境体験を重ねるほど行動面、心理面、健康面のリスクが高まることが明らかにされました。

トラウマを理解して対応していくことの必要性が認識されるようになり、近年日本においても、医療、福祉、司法、教育の領域などを中心に広がっています。

今回の研修会では、「子どもの人権保障」という観点から、トラウマインフォームドケアについて学んでいきます。

お申し込みはこちらから (申し込み期限 2024 年 8 月 5 日)
<https://forms.gle/Y1KwNkRxjSvdp1yMA>



わたなべ みつよし
講師：渡邊 充佳氏

社会福祉士・公認心理師

こころ・からだ・くらし相談室ハルジオン代表



後援：神奈川県精神保健福祉士協会

講師：渡邊 充佳 氏 プロフィール

1983年、大阪府生まれ。大阪市立大学及び同大学院で社会福祉や特別支援教育、インクルーシブ教育について学ぶ。日本国内での制度化以前より、子どもの権利擁護システムとしてのスクールソーシャルワークの可能性に強い関心を寄せる。兵庫県川西市の人権救済機関「子どもの人権オンブズパーソン」相談員に着任し、約9年間、学校生活や家族関係に悩む子どもの声を聴き、問題解決を支援してきた。その後、短大教員、放課後等デイサービス職員を経て、大阪府岸和田市で「こころ・からだ・くらし相談室ハルジオン」を設立。

「スクールソーシャルワークにおける『子どもの生活』への視座」『学校ソーシャルワーク研究』第12号 日本学校ソーシャルワーク学会 2017年（単著）/『学校福祉とは何か』ミネルヴァ書房 2018年（共著）/『子どもにえらばれるためのスクールソーシャルワーク』学苑社、2016年（共著）等 著書・論文多数

スクールソーシャルワーカー実践研究会とは……

当会は、神奈川県内ならびに東京都・千葉県などの近隣自治体に所属する現役スクールソーシャルワーカーと、スクールソーシャルワーカー経験者を中心に構成されている任意団体です。

不定期の研修会や、交流会、年2回の神奈川県精神保健福祉士協会との情報交換会などを通じて、スクールソーシャルワーカーとして相互研鑽を重ね、専門職としての質の向上、ネットワークの形成に努めています。

スクールソーシャルワーカーとしての経験をお持ちの方であれば、基本的に誰でもご参加いただけます。



《2024年度スクールソーシャルワーカー実践研究会活動予定》

2024年8月31日（土） 14:00～16:00	第9回SSW&MHSW情報交換会 事例検討会 —「教育虐待」について考える— ※架空事例を用いた検討会です	非会員参加可能 参加費無料
2024年10月頃	会員交流会（ZOOM開催）	会員のみ/参加費無料
2024年12月頃	会員交流会（リアル開催）	会員のみ/※参加費有料
2025年3月頃	第10回SSW&MHSW情報交換会	非会員参加可能/参加費無料

このほか、グループLINEなどを通じて、随時情報共有、交流をおこなっております

当会へのお問い合わせ、入会希望につきましては、当会事務局までお問い合わせください。

スクールソーシャルワーカー実践研究会事務局 sswer.kngw@gmail.com

